2027年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上場会社名　株式会社 創健社　　上場取引所　東
コード番号　7413　URL http://www.sokensha.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 中村　靖
問合せ先責任者　(役職名) 専務取締役管理本部長　(氏名) 岸本英喜　TEL 045-491-1441

半期報告書提出予定日　2026年11月13日
配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2026年4月1日～2026年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	2,248	△2.1	△23	―	△21	―	△14	―
2026年3月期中間期	2,298	△2.9	△11	―	△10	―	△13	―

(注) 包括利益　2027年3月期中間期　21百万円　(―%)　2026年3月期中間期　△2百万円　(―%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	△20.92	―
2026年3月期中間期	△19.96	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期中間期	3,032	1,193	39.3	1,705.60
2026年3月期	3,047	1,185	38.9	1,694.21

(参考) 自己資本　2027年3月期中間期　1,193百万円　2026年3月期　1,185百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	―	0.00	―	20.00	20.00
2027年3月期	―	0.00			
2027年3月期(予想)			―	20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2027年 3月期の連結業績予想(2026年 4月 1日～2027年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,900	3.1	35	66.1	36	63.2	20	17.6	28.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 ： 無

新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期中間期	705,500 株	2026年3月期	705,500 株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	5,827 株	2026年3月期	5,827 株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2027年3月期中間期	699,673 株	2026年3月期中間期	699,755 株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 4
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 4
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）中間連結貸借対照表 …… 5
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 7
中間連結損益計算書 …… 7
中間連結包括利益計算書 …… 8
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 9
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（中間連結損益計算書に関する注記） …… 10
（中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（セグメント情報等の注記） …… 10
（重要な後発事象） …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10

１．経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間（2026年４月１日～９月30日）におけるわが国経済は、世界的なAI・半導体需要の増加や雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復が見られたものの、物価上昇による家計への影響に加え、中東情勢を背景とした資源価格の動向や物流への影響等、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような環境の中、食品関連企業には、適切な価格改定や商品規格の見直し、販路拡大、生産性の向上等による収益力の強化が求められるとともに、多様化する消費者ニーズや節約志向に対応した商品政策が求められております。

このような環境の下、不要な食品添加物を使わない自然食品専業として55年余の年月を積み重ねた歴史に信頼をいただいている当社グループは、第7次中期経営計画『共創と変革による成長基盤の強化』(2026年４月１日～2029年３月31日)を策定いたしました。当社グループ商品のリブランド、商品開発と営業機能の一体化、商品開発力の強化、DX推進によるウェルビーイング実現、サステナビリティ等を積極的に推進し、目標の営業利益額を達成するために役員・社員一丸となって取り組む所存でございます。

当中間連結会計期間における商品品目別の主な増減につきましては、「調味料」がえごまマヨネーズ等の売上減があったものの、新商品の平飼い卵のマヨネーズ、水キムチの素等の売上増により前年同期比１７百万円増(２．２%増)の８億９百万円、「乾物・雑穀」が有機国産小麦使用パン粉の売上減があったものの、もち麦等の売上増により前年同期比３百万円増(２．７%増)の１億２７百万円となりました。

しかしながら、「油脂・乳製品」がオリーブオイル、国産菜種油の売上増があったものの、カメリナオイル、ハイプラスマーガリン等の売上減により前年同期比１３百万円減(６．６%減)の１億９７百万円、「副食品」がさば水煮、砂丘らっきょうの売上増があったものの、三元豚ギフト、OEMラーメン等の売上減により前年同期比２３百万円減(４．２%減)の５億４８百万円、「嗜好品・飲料」が百年はちみつシリーズの売上増があったものの、メイシーぶどうゼリー、みかんゼリーの終売に伴う売上減により、前年同期比２４百万円減(４．８%減)の４億７９百万円となりました。

この結果、全体の売上高は、２２億４８百万円（前年同期比４９百万円減、２．１％減）となり、売上総利益率２５．６％と前年同期比０．５％増となりました。販売費及び一般管理費は５億９８百万円（前年同期比９百万円増、１．７％増）となり、営業損益につきましては、営業損失２３百万円（前年同期は、営業損失１１百万円）となり、経常損益につきましては、経常損失２１百万円（前年同期は、経常損失１０百万円）という結果にて終了しました。また親会社株主に帰属する中間純損益につきましては、受取補償金５百万円、固定資産（車両運搬具）の売却益３百万円などを特別利益に計上したことにより、親会社株主に帰属する中間純損失１４百万円（前年同期は、親会社株主に帰属する中間純損失１３百万円）となりました。

品目別販売及び仕入実績の状況

当社グループの事業は単一セグメントであり、当中間連結会計期間の販売及び仕入実績をセグメントごと及び事業部門ごとに示すことができないため、品目別に示すと、次のとおりであります。

①　販売実績

品目別	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）		当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）			主要商品
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	前年同期比	
油脂・乳製品	211,350	9.2	197,483	8.8	6.6%減	マーガリン・べに花油・えごま油・オリーブ油・ココナッツオイル・菜種油・ごま油、カメリナオイル
調味料	791,926	34.4	809,744	36.0	2.2%増	醤油・味噌・砂糖・塩・酢・カレー・シチュー・マヨネーズ・ドレッシング・液体だし・顆粒だし
嗜好品・飲料	503,447	21.9	479,202	21.3	4.8%減	菓子・野菜果汁飲料・お茶・ドライフルーツ・ナッツ類・メイシーシリーズ(菓子)・豆乳
乾物・雑穀	123,659	5.4	127,043	5.6	2.7%増	小麦粉・パン粉・黒米・雑穀・鰹節・昆布・ひじき・蓮根粉・はとむぎ粒・押麦・炒り胡麻・干し桜えび・タピオカ粉末
副食品	572,633	24.9	548,786	24.4	4.2%減	ジャム・スープ・レトルト食品・麺類・缶詰・らっきょう甘酢漬・お節お重商品・炊き込みごはんの素・五目ちらし寿司の素・コンビーフ
栄養補助食品	58,944	2.6	57,468	2.6	2.5%減	キダチアロエ・梅エキス・ハトムギ酵素・乳酸菌・コラーゲン・碁石茶・生姜粉末・板藍根・ルテイン・ビタミンC
その他	36,038	1.6	29,203	1.3	19.0%減	トイレタリー・機械器具・化粧品・虫よけスプレー・ウイルス対策品など
合　計	2,298,001	100.0	2,248,932	100.0	2.1%減	―

②　仕入実績

品目別	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）		当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）		
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)	前年同期比
油脂・乳製品	185,797	10.7	142,383	8.5	23.4%減
調味料	592,441	34.1	614,660	36.5	3.8%増
嗜好品・飲料	391,039	22.5	377,994	22.5	3.3%減
乾物・雑穀	106,707	6.1	104,911	6.2	1.7%減
副食品	370,931	21.3	368,226	21.9	0.7%減
栄養補助食品	44,418	2.6	39,533	2.3	11.0%減
その他	46,563	2.7	35,599	2.1	23.5%減
合　計	1,737,900	100.0	1,683,309	100.0	3.1%減

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

（資産）

流動資産は、前連結会計年度末に比べて２８百万円減少し、２３億６１百万円となりました。この主な要因は、「受取手形及び売掛金」の３１百万円減少などによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて１３百万円増加し、６億７１百万円となりました。この主な要因は、「保険積立金」の５４百万円減少があったものの、「投資有価証券」の５３百万円増加及び「有形固定資産その他」の１４百万円増加など（車両運搬具の１５百万円増加など）によるものであります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて１４百万円減少し、３０億３２百万円となりました。

（負債）

流動負債は、前連結会計年度末に比べて３４百万円減少し、１１億５６百万円となりました。この主な要因は、「支払手形及び買掛金」の２２百万円減少及び「流動負債その他」の１１百万円減少など（未払金の５百万円減少、有償支給取引に係る負債の５百万円減少など）によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末と比べて１１百万円増加し、６億８３百万円となりました。この主な要因は、「繰延税金負債」の１６百万円増加などによるものであります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて２２百万円減少し、１８億３９百万円となりました。

（純資産）

純資産は、前連結会計年度末に比べて７百万円増加し、１１億９３百万円となりました。この主な要因は、「利益剰余金」の２８百万円減少（親会社株主に帰属する中間純損失１４百万円の計上、配当総額１３百万円）があったものの、「その他有価証券評価差額金」の３６百万円増加によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、営業活動の結果３百万円及び投資活動の結果３６百万円を得て、財務活動の結果２３百万円を使用し、当中間連結会計期間末には１１億２４百万円(前年同期比１億６百万円減)となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動に係るキャッシュ・フローは、仕入債務の減少額２０百万円及び棚卸資産の増加額１８百万円などにより一部相殺されたものの、売上債権の減少額３１百万円及び未収入金の減少額１６百万円などにより、獲得した資金は３百万円(前年同期比３百万円増)となりました。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動に係るキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出２２百万円などにより一部相殺されたものの、保険積立金の解約による収入６１百万円などにより、獲得した資金は３６百万円（前年同期比３４百万円増)となりました。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動に係るキャッシュ・フローは、長期借入れによる収入１億円により一部相殺されたものの、長期借入金の返済による支出１億６百万円及び配当金の支払額１３百万円などにより、使用した資金は２３百万円(前年同期は２億１７百万円の獲得)となりました。

（３） 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想に関しましては、前回予想(2026年５月15日に発表いたしました連結業績予想)から変更ありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,344,236	1,357,626
受取手形及び売掛金	637,953	606,373
商品及び製品	317,309	338,512
仕掛品	886	671
原材料及び貯蔵品	34,347	31,775
その他	55,115	26,941
貸倒引当金	△251	△359
流動資産合計	2,389,596	2,361,542
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	298,989	299,835
減価償却累計額	△239,894	△242,884
建物及び構築物（純額）	59,095	56,950
土地	79,770	79,770
リース資産	54,079	52,411
減価償却累計額	△23,604	△25,112
リース資産（純額）	30,475	27,299
建設仮勘定	852	2,261
その他	220,112	234,741
減価償却累計額	△195,436	△195,099
その他（純額）	24,676	39,642
有形固定資産合計	194,869	205,924
無形固定資産		
その他	14,115	17,761
無形固定資産合計	14,115	17,761
投資その他の資産		
投資有価証券	154,140	207,346
保険積立金	274,704	220,229
その他	21,020	21,150
貸倒引当金	△703	△962
投資その他の資産合計	449,162	447,764
固定資産合計	658,147	671,450
資産合計	3,047,743	3,032,993

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	420,791	398,313
短期借入金	638,467	632,803
リース債務	5,168	4,893
未払法人税等	3,471	7,380
賞与引当金	24,830	26,285
その他	98,032	86,900
流動負債合計	1,190,761	1,156,576
固定負債		
長期借入金	306,144	305,200
リース債務	25,224	22,901
役員退職慰労引当金	167,100	157,500
退職給付に係る負債	128,296	135,076
繰延税金負債	13,663	30,269
その他	31,160	32,110
固定負債合計	671,589	683,057
負債合計	1,862,351	1,839,633
純資産の部		
株主資本		
資本金	920,465	920,465
資本剰余金	45,965	45,965
利益剰余金	163,805	135,172
自己株式	△11,378	△11,378
株主資本合計	1,118,857	1,090,224
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	66,534	103,134
その他の包括利益累計額合計	66,534	103,134
純資産合計	1,185,392	1,193,359
負債純資産合計	3,047,743	3,032,993

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	2,298,001	2,248,932
売上原価	1,720,443	1,673,405
売上総利益	577,558	575,526
販売費及び一般管理費	※ 588,987	※ 598,837
営業損失（△）	△11,429	△23,310
営業外収益		
受取利息	431	948
受取配当金	1,712	2,037
仕入割引	1,642	1,402
破損商品等賠償金	414	386
その他	1,033	1,055
営業外収益合計	5,233	5,829
営業外費用		
支払利息	3,432	3,956
その他	789	193
営業外費用合計	4,222	4,149
経常損失（△）	△10,417	△21,630
特別利益		
固定資産売却益	6,443	3,348
受取補償金	－	5,667
保険解約返戻金	－	945
特別利益合計	6,443	9,960
特別損失		
固定資産除却損	318	0
棚卸資産廃棄損	8,651	－
保険解約損	－	397
特別損失合計	8,969	397
税金等調整前中間純損失（△）	△12,944	△12,067
法人税、住民税及び事業税	1,022	2,572
法人税等合計	1,022	2,572
中間純損失（△）	△13,966	△14,639
非支配株主に帰属する中間純利益	－	－
親会社株主に帰属する中間純損失（△）	△13,966	△14,639

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純損失（△）	△13,966	△14,639
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,544	36,600
その他の包括利益合計	11,544	36,600
中間包括利益	△2,422	21,960
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	△2,422	21,960
非支配株主に係る中間包括利益	－	－

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純損失（△）	△12,944	△12,067
減価償却費	12,685	16,529
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	4,900	△9,600
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△19,781	6,780
賞与引当金の増減額（△は減少）	△1,749	1,455
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△38	366
受取補償金	－	△5,667
受取利息及び受取配当金	△2,143	△2,985
仕入割引	△1,642	△1,402
支払利息	3,432	3,956
棚卸資産廃棄損	8,651	－
保険解約損益（△は益）	－	△547
固定資産売却益	△6,443	△3,348
固定資産除却損	318	0
売上債権の増減額（△は増加）	53,223	31,579
未収入金の増減額（△は増加）	660	16,859
棚卸資産の増減額（△は増加）	△31,620	△18,416
仕入債務の増減額（△は減少）	46,335	△20,212
未払金の増減額（△は減少）	△5,503	△5,852
未払消費税等の増減額（△は減少）	△2,672	△1,905
その他	△9,808	△10,737
小計	35,859	△15,217
利息及び配当金の受取額	2,143	2,951
利息の支払額	△3,692	△4,083
受取補償金の受取額	－	5,667
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△33,683	14,594
営業活動によるキャッシュ・フロー	627	3,911
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△233,900	△233,903
定期預金の払戻による収入	233,000	237,054
有形固定資産の取得による支出	△4,642	△22,122
有形固定資産の売却による収入	16,772	3,700
無形固定資産の取得による支出	△1,988	△3,723
貸付金の回収による収入	88	90
保険積立金の積立による支出	△7,895	△6,095
保険積立金の解約による収入	－	61,117
その他	△70	△79
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,362	36,037
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	130,000	－
長期借入れによる収入	200,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△94,790	△106,608
リース債務の返済による支出	△3,820	△2,902
配当金の支払額	△13,886	△13,897
財務活動によるキャッシュ・フロー	217,503	△23,407
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	219,493	16,541
現金及び現金同等物の期首残高	1,011,339	1,107,635
現金及び現金同等物の中間期末残高	※ 1,230,832	※ 1,124,176

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（中間連結損益計算書に関する注記）

※　販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
荷造運送・保管費	161,357千円	160,025千円
貸倒引当金繰入額	－	366
給料手当及び賞与	133,182	123,249
研究開発費	21,910	28,212
退職給付費用	8,629	8,837
役員退職慰労引当金繰入額	4,900	5,500
賞与引当金繰入額	21,837	21,963

（中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

※　現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
現金及び預金勘定	1,466,532千円	1,357,626千円
預入期間が３か月を超える定期預金	△235,700	△233,450
現金及び現金同等物	1,230,832	1,124,176

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

該当事項はありません。

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

当社グループは、健康自然食品の卸売業として単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

当社グループは、健康自然食品の卸売業として単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。